



2025 年 1 月 29 日

報道関係各位

一般社団法人全国スーパーマーケット協会

スーパーマーケット検定(S検)

2月10日(月)より2025年第I期受検・受講申込を開始
高まる健康への関心、一般消費者も食の安全を学ぶ機会に

一般社団法人全国スーパーマーケット協会[東京都千代田区/会長:横山 清((株)アークス 代表取締役会長・CEO)]は、小売・流通業界従事者の知識と技術の向上や、業界全体のレベルアップを図ることを目的とした検定試験「スーパーマーケット検定」(以下、S検)の2025年第I期受検・受講申込受付を2025年2月10日(月)より開始します。本検定は、一般消費者、学生をはじめとした個人受検も可能です。

■S検の概要

スーパーマーケットをはじめとする小売業や流通業で働く人の知識と技術の向上を目的とした検定試験で、厚生労働省が策定した「職業能力評価基準」[※]に準拠しており、「小売業全般」「食品表示管理士」「食品安全衛生」の3分野において、キャリア・興味に合わせて受検・受講が可能です。1999年以来、のべ10万人以上の方が受検・受講しています。2024年より、一般消費者、学生をはじめとした個人の受検・受講も可能となり、小売・流通業界の理解、知識の取得とともに、食の安全に関して学ぶ機会として、実生活にも役立てていただきたいと考えています。

■S検の活用

2025年、日本社会は少子高齢化を背景に、深刻な人材不足に直面し、小売・流通業界のみならずどの業界においても、人材獲得は急務であり、さらには、人材を得た先の育成や確保も経営課題の一つとなっています。

事業者は、S検を通じて自社の強み弱みを客観的に把握し、人材戦略、人事評価に活かし、**従業員の皆さま**は、個人の能力の客観的な把握、キャリア形成の目標設定やモチベーションやスキル向上に役立てています。

なかでも「食品表示管理士」は、食品表示の基本的な知識を身につけられ、健康志向が高まる中、商品の情報を理解し、また健康被害や食の安全を脅かす事案から身を守るため、**消費者にとっても有用な講座**となっています。

業界関係者におかれましても、2年に1度の“更新”制度があり、2025年4月施行の「くるみ」の食品アレルギー表示義務化など、頻繁な法改正に対して常に最新情報をアップデートし、消費者に正しい情報を提供するため、また、担当以外の知識を得ることで、幅広い視野を持つ人材を育成するために、本検定を有効活用いただいています。

■ご利用者の声

- ・「若手のモチベーションと、より幅広い視野でのステップアップ人事制度の改定を実施。将来どのようなポジションになってもスキルや能力を発揮していただける教育体制を目指し、その一つとして、また、公平性と納得性が求められる中で、幅広い分野から出題される「S検」を導入しました」(能力開発室ご担当者)
- ・「資格取得を通じて知識を得たことで、商品の陳列や店内のレイアウトの背景にある意図や、他部門の業務内容を知るきっかけになりました。今までとは異なる視点で職場を見られるようになりました(レジ担当・女性)」
- ・「S検の勉強で知識を得られたことで、他部門の陳列手法・意図、原価管理の苦労など、これまでは気づかなかった新しい見方ができるようになり、今まで以上に業務に面白さを感じています(惣菜部門チーフ・男性)」

当協会会長の横山清は、「食品表示をはじめ、スーパーマーケットに関する正しい情報と知識を身につけることは、お客様と店舗・企業、そして従事者にとって必要条件です。S検を消費者の皆様と業界従事者にとって食やスーパーマーケットについて理解を深める契機とすることで、業界のさらなる発展に貢献してまいります」と述べています。

※「職業能力評価基準」

「職業能力評価基準」とは、我が国の「職業能力評価制度」の中心をなす公的な職業能力の基準であり、仕事をこなすために必要な「知識」と「技術・技能」に加えて「成果につながる職務行動例(職務遂行能力)」を、業種別、職種・職務別に体系的に整理したものです。S検は、厚生労働省が策定した職業能力評価基準(従業員は自らの職業能力を、企業は従業員に求める職業能力を“互いに分かりやすい形”で示す基準)に準拠しています。

職業能力評価基準について([厚生労働省 HP](#))

試験概要

- ◆検定名: スーパーマーケット検定(S検)
- ◆主催: 一般社団法人全国スーパーマーケット協会
- ◆後援: 厚生労働省
- ◆受検形式: オンライン
- ◆第Ⅰ期申し込み期間: 2月10日(月)~5月30日(金) / 第Ⅱ期申込期間: 6月2日(月)~9月30日(火)
- ◆受講期間: 受検 / 受講料お支払いの翌日~(第Ⅰ期)7月31日(木)、(第Ⅱ期)12月1日(月)
- ◆公式サイト: <https://retail-hrd.com/>

申し込み方法

受検お申し込み方法につきましては右記の QR コード、S検公式サイト(<https://retail-hrd.com/>)よりご確認ください。



主催団体について

一般社団法人全国スーパーマーケット協会 【URL】<https://www.super.or.jp/>

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-19-8 櫻井ビル

設立: 昭和 33 年(昭和 38 年に社団法人化、平成 30 年 9 月に新日本スーパーマーケット協会より名称変更)

代表者: 会長 横山 清((株)アークス 代表取締役会長・CEO)

会員規模: 正会員 309 社、賛助会員 1,077 社(2024 年 12 月時点)

事業内容: スーパーマーケットに関する調査研究及び広報活動、教育研修・資格検定の実施、出版物の発行、商談展示会の主催、ビジネスマッチング事業等

<本リリースに関するお問い合わせ>

一般社団法人 全国スーパーマーケット協会 S検事務局

Tel: 03-4400-9327 Mail: sken@retail-hrd.com

<取材に関するお問い合わせ>

S検事務局

広報担当 株式会社エイレックス

Mail: smts-pr@arex-corp.com

別紙「S検」の科目一覧(2025年)

分野	講座名	概要	
小売業全般	流通用語 入門講習	小売流通業界で働く人が最低限身につけておきたい基礎用語を学びます。	
	小売業 入門講習	初めて流通業界で働く人が最初に身につけるべき「小売業全般の知識」を学びます。	
	ベーシック1級	小売・流通業界に携わるものとして身につけておくべき一般知識・商品知識・計数管理の基礎を試します。	
	マネジャー3級	スーパーマーケットの店舗運営に必要な人のマネジメントや店舗運営の知識を学習。チーフ・売場責任者になるために必要な能力の有無を試します。	
	マネジャー2級	店長になるために必要な能力の有無を試します。	
	バイヤー級	企業の商品政策、人材育成、利益管理など、バイヤーに必要な能力の有無を試します。	
食品表示	入門講習	初めて流通業界で働く人、パート・アルバイト・学生・消費者等が幅広く「食品表示の基礎」を学びます。	
	管理士検定	初級	食品表示に関する法律の基礎知識を有し、食品の一括表示ラベルの内容を読取る力が身につけているかを試します。
		中級	食品表示に関する法律および関連法規に関する知識を網羅的、体系的に習得し、表示ラベルの読取り・作成を正確にできるかを試します。
		上級	食品表示に関する法律その他を熟知し、表示の読み取り、作成だけでなく製造工程の情報から表示の不備を指摘し、改善できるかを試します。
	売場点検シリーズ講習	惣菜部門①	店舗で、弁当・惣菜部門での業務をされる方向け(ラベル作成、添付、品出し等)業務理解を深めたい方の学習。
		水産部門①	店舗で、水産商品の商品取扱をされる方向け(ラベル作成、添付、品出し等)業務理解を深めたい方の学習。
		畜産部門①	店舗で、畜産商品の商品取扱をされる方向け(ラベル作成、添付、品出し等)業務理解を深めたい方の学習。
食品安全衛生	入門講習	流通業界で働く人が身につけておくべき「食品衛生に関する知識」食品の加工・販売に関わる入門者向けに幅広く簡潔に学べます。	
	食品安全リーダー検定	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を導入するに当たって必要なHACCP構築スキル、食品安全基礎知識、一般衛生管理等の知識を試します。	
	食品安全リーダー通信講座・検定	6回に分けられた通信講座。上記「食品安全リーダー検定」もセットになっています。	

2024年
新設!